

② 支持力不足地盤における砂防堰堤の多様化

Q1. 火山性地盤において地震時に地盤が緩むことに対して、設計で考慮はしているのでしょうか。

A1. スライド式二重鋼矢板基礎DW堰堤であれば、内部地盤の緩みや液状化の抑制が図れ、しかも沈下やすべりを抑止する機能も備えているので、火山性地盤での地震時においても安定性を確保できる設計となっています。

下流面緩傾斜DW堰堤の場合は、鋼矢板基礎を併用することで、二重鋼矢板基礎と同様の抑止効果が図れるように対策することになります。